

平成26年7月期（平成26年1月11日～平成26年7月10日）決算短信

平成26年8月20日

ファンド名 ダイワ上場投信・TOPIX Ex-Financials 上場取引所 東証
 コード番号 1585
 連動対象指標 TOPIX Ex-Financials
 主要投資資産 株式
 売買単位 10口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <http://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)白川 真
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)近藤 龍一郎 TEL (03)5555-4946

有価証券報告書提出予定日 平成26年10月3日
 分配金支払開始日 平成26年8月18日

I ファンドの運用状況

1. 26年7月期の運用状況（平成26年1月11日～平成26年7月10日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年 7月期	19,043	(99.8)	30	(0.2)	19,073	(100.0)
26年 1月期	10,786	(99.9)	10	(0.1)	10,797	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
26年 7月期	10,002	19,767	11,842	17,926
26年 1月期	-	10,002	-	10,002

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	10口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数) × 10)
	百万円	百万円	百万円	円
26年 7月期	19,287	213	19,073	10,639.9
26年 1月期	10,831	34	10,797	10,795.0

(4) 分配金

	10口当たり分配金
	円
26年 7月期	105
26年 1月期	29

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

Ⅱ 財務諸表等

(1) 貸借対照表

	第 1 期 平成 26 年 1 月 10 日現在	第 2 期 平成 26 年 7 月 10 日現在
	金 額 (円)	金 額 (円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	34,340,254	166,483,582
株式	10,786,355,410	19,043,315,700
新株予約権証券	345,600	—
未収入金	—	48,230,000
未収配当金	10,347,100	29,014,535
流動資産合計	10,831,388,364	19,287,043,817
資産合計	10,831,388,364	19,287,043,817
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	29,006,438	188,230,581
未払受託者報酬	1,164,547	5,635,031
未払委託者報酬	3,027,860	14,651,136
その他未払費用	810,699	4,643,691
流動負債合計	34,009,544	213,160,439
負債合計	34,009,544	213,160,439
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	9,892,195,580	17,729,528,058
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	905,183,240	1,344,355,320
(分配準備積立金)	10,594,672	29,581,291
元本等合計	10,797,378,820	19,073,883,378
純資産合計	10,797,378,820	19,073,883,378
負債純資産合計	10,831,388,364	19,287,043,817

(2) 損益及び剰余金計算書

	第1期		第2期	
	自 平成25年9月19日 至 平成26年1月10日		自 平成26年1月11日 至 平成26年7月10日	
	金 額 (円)		金 額 (円)	
営業収益				
受取配当金		44,544,894		231,284,475
受取利息		3,000		9,034
有価証券売買等損益		680,409,902		1,441,642,735
その他収益		56,322		159,255
営業収益合計		725,014,118		1,673,095,499
営業費用				
受託者報酬		1,164,547		5,635,031
委託者報酬		3,027,860		14,651,136
その他費用		810,699		3,949,397
営業費用合計		5,003,106		24,235,564
営業利益		720,011,012		1,648,859,935
経常利益		720,011,012		1,648,859,935
当期純利益		720,011,012		1,648,859,935
期首剰余金又は期首欠損金 (△)		—		905,183,240
剰余金増加額又は欠損金減少額		214,178,666		158,925,774
当期追加信託に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額		214,178,666		158,925,774
剰余金減少額又は欠損金増加額		—		1,180,383,048
当期一部交換に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額		—		1,180,383,048
分配金 ※1		29,006,438		188,230,581
期末剰余金又は期末欠損金 (△)		905,183,240		1,344,355,320

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第 2 期
	自 平成 26 年 1 月 11 日 至 平成 26 年 7 月 10 日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	(1) 株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。 (2) 新株予約権証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。
2. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、株式の配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第 1 期	第 2 期
	平成 26 年 1 月 10 日現在	平成 26 年 7 月 10 日現在
1. ※1 期首元本額	4,999,246,650 円	9,892,195,580 円
期中追加設定元本額	4,892,948,930 円	19,550,027,830 円
期中一部交換元本額	－円	11,712,695,352 円
2. 計算期間末日における受益権の総数	10,002,220 口	17,926,722 口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	第1期	第2期
	自 平成25年9月19日 至 平成26年1月10日	自 平成26年1月11日 至 平成26年7月10日
※1 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(44,604,216円)及び分配準備積立金(0円)の合計額から、経費(5,003,106円)を控除して計算される分配対象額は39,601,110円(100口当たり395.9円)であり、うち29,006,438円(100口当たり290.0円)を分配金額としております。	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(231,452,764円)及び分配準備積立金(10,594,672円)の合計額から、経費(24,235,564円)を控除して計算される分配対象額は217,811,872円(100口当たり1,215.0円)であり、うち188,230,581円(100口当たり1,050.0円)を分配金額としております。

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

区 分	第2期
	自 平成26年1月11日 至 平成26年7月10日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、金銭債権及び金銭債務であり、その詳細を附属明細表に記載しております。これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク(価格変動等)、信用リスク、流動性リスクであります。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。
4. 金融商品の時価等に関する事項 についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる

	前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。
--	------------------------------

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第 2 期 平成 26 年 7 月 10 日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	(1) 有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種 類	第 1 期 平成 26 年 1 月 10 日現在	第 2 期 平成 26 年 7 月 10 日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)
株式	665,891,881	752,525,509
新株予約権証券	345,600	—
合計	666,237,481	752,525,509

(デリバティブ取引に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

第 1 期 平成 26 年 1 月 10 日現在	第 2 期 平成 26 年 7 月 10 日現在
該当事項はありません。	該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

第 2 期 自 平成 26 年 1 月 11 日 至 平成 26 年 7 月 10 日
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。

(1 口当たり情報)

	第 1 期 平成 26 年 1 月 10 日現在	第 2 期 平成 26 年 7 月 10 日現在
1 口当たり純資産額	1, 079. 50 円	1, 063. 99 円
(100 口当たり純資産額)	(107, 950 円)	(106, 399 円)